

事業者のBCP策定の推進について

1 現状及び課題

【第5期行動計画における主な業種別のBCP策定状況】

業種	策 定 率		課 題
商工業者	【従業員 50 人以上】 ・BCP 策定率 R4～R6 目標：100% R4 末：79.5% (202/254 事業者)	【従業員 20～49 人】 ・事業継続力強化計画 (ジギョウイ) 策定率 R4～R6 目標：37% R4 末：11.7% (33/282 事業者)	・未策定の理由： <u>人材不足や策定にかける時間的な余裕がない</u> ・ <u>簡易版BCPである事業継続力強化計画について、R2 年度から国による認定が開始され、県でも R4 年度から事業継続力強化計画の策定支援事業を開始したが、事業者に対する周知が不十分</u>
旅館・ホテル	【従業員 50 人以上】 ・BCP 策定率：100% (15/15 事業者)	【従業員 10 人～50 人】 ・BCP 策定率 R4～6 目標：100% R4 末：50% (23/46 事業者)	・ <u>県外に本店を置くチェーン・グループホテルは、本社の方針に左右される傾向があり、事業所ごとの個別BCP策定が難航</u> ・ <u>策定にかける時間的な余裕がない</u>
トラック事業者	【従業員 50 人以上】 ・BCP 策定率：100% (22/22 事業者)	【従業員 20～49 人】 ・BCP 策定率 R4～R6 目標：100% R4 末：23% (17/73 事業者)	・ <u>燃油高騰や2024年問題への対応等、課題山積の状況下、会社経営に手一杯で、策定の余力がない</u>
バス事業者	・BCP 策定率：100% (県バス協会会員のバス事業者のうち、乗合バス運行事業者 10/10 事業者)		—
建設事業者	・BCP 策定率 R4～6 目標：63% R4 末：62.8% (道路啓開計画により、啓開作業を行うこととされている建設事業者 194/309 社)		・B 等級においても、策定は一定進んでいるが、C 等級については、その多くが家族経営など 10 人未満の事業者であり、BCP 策定の意識付けが課題である
建築事業者	・BCP 策定率 R4～6 目標：56.7% R4 末：39.3% (118/300 社)		・復興の担い手となることが期待される A 等級の事業者の意識の向上 ・B 等級以下の小規模事業者（一人親方や家族経営を含む）はBCP策定の意識付けと、策定の余力がないことが課題である
社会福祉施設	【従業者 50 人以上】 ・BCP 策定率 R4～6 目標：100% R4 末：96.2% (52/54 施設)	【従業者 50 人未満】 ・BCP 策定率 R4～6 目標：100% R4 末：81.1% (73/90 施設)	・小規模事業所のため、人的余裕がない ※R5 年度中に全施設策定予定
病院	・BCP 策定率 R4～6 目標：76% R4 末：65% (77/119 病院)		・コロナ対応等により一部の病院で策定が中断するなど遅れている（未策定の医療機関の多くが令和5年度中に策定予定）

※その他、幼稚園・保育所については、県ひな形を作成し、今後、BCP策定を働きかけていく。

【共通課題】

- 従業員数 50 人未満の事業者は、人材不足や策定にかける時間的な余裕がない。
- 事業者数が多いため、最終目標の達成時期が見通せず、取組の加速化が必要。

2 今後の対応方針

- 令和5年6月中に、関係部局で共通課題に対する検討を開始する。

(検討項目 (案))

- ・取組の共有、好事例の研究等による、より効果的な支援方法の検討
- ・BCP策定が困難な事業者に対する副次目標 (カット・ベスト) の検討 など